

森林環境教育プログラム

4.1 森林調査隊

1. ねらい

- (1) 3つの調査を行うことで、葉の種類・林の種類・森の様子などを観察し、木や森の理解を広げる。
- (2) 森の大切さ、森林管理の大切さを知り、森林環境保護への意識を高める。

2. 時期・時間

- ・春（開葉後）～秋（落葉前）の期間実施可能。
- ・各調査1～2時間程度（ウォームアップを含めて3時間程度）

3. 準備

自然の家で貸し出しできる物	利用者が準備する物
クリップボード	ワークシート（人数分コピーし、準備） 林内で活動できる服装 カッパ（上下に分かれている物） 帽子、軍手、タオル、水筒 筆記用具

4. 活動内容

活動の流れ

内 容	
説明・ウォーミングアップ 40分	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを配布します。 ・健康状態や服装、持ち物の確認を行います。 ・林内に移動して、[森を感じるウォーミングアップ]のワークシートを行います。
調査 各調査 1～2時間	<ul style="list-style-type: none"> ・調査内容を説明し、各グループまたは各自で調査を行います。 ・調査時間を設定し、調査終了後の集合場所を確認しておきます。
整理 30分	<ul style="list-style-type: none"> ・答え合わせをすると共に、各調査からわかる森林の生態について先生からお話する。 <ol style="list-style-type: none"> ①ふりかえり：自分自身でワークシートに従って、調査内容をふりかえてみる。 ②わかちあい：ふりかえたことをグループ単位で発表し合い、お互いの意見を知る。 ③ま と め：全体でのわかちあい、代表者による発表などを行い、指導者がまとめる。

5. 留意点

- (1) 目的を達成するためには、ワークシートを使って必ずふりかえり等を行い、十分に考察する時間をとる。
- (2) 林の中に入るため、足下には注意する。
- (3) 夏場は虫除け、冬場は防寒対策を十分行う。

